



地域医療連携センタースタッフ キュンです

連携だより

地域医療機能推進機構 群馬中央病院

JCHO Japan Community Health care Organization

新年のごあいさつ



群馬中央病院の理念
4つの心

人権尊重の心 | 人間愛の心 | 奉仕の心 | 向上心

群馬中央病院の基本方針

人権の尊重と人間愛を基本とした医療・介護を行い、地域の方々の健康と福祉の増進に寄与する。

地域医療・地域包括ケア・介護の連携の要として、
超高齢化社会における多様なニーズに応え、安全・安心・信頼を要とした医療と介護を提供する。

地域の医療・福祉機関との連携を密にし、地域医療における中核病院としての使命と役割を担う。

透明性が高く自主的な運営のもと、常に医療・介護水準の向上に努める。

新年のご



院長 兼地域医療連携センター長

内藤 浩



明けましておめでとうございます。

連携だより新年号をお届けいたします。

コロナでバタバタしていますが、わたくしたちの連携はうまく機能し、この危機を今のところうまくマネジメントできています。これは、登録医の先生方、行政のみなさま、介護・福祉施設の職員の方、その他多くの関係者のご努力ご協力の賜物であり、新年にあたり、改めて感謝申し上げます。

コロナが医療業界に与えた影響を日本病院会など3団体が合同で調査しています。それによりますと、病院収益の落ち込みワースト3は、4月及び5月が福井、東京、群馬、6月が東京、神奈川、群馬の順で、群馬県は他県と比べてより大きなダメージを受けています。当院の連携室での統計でも、今年の4月から9月にご紹介いただいた患者さんの数は昨年より2割減少しています。紹介患者さんが最も減ったのは小児科で、昨年の半分以上のご紹介にとどまりました。

これは全国的な傾向のようで、12月には小児科の診療報酬が手厚く改定されるなどの対応がとられています。わたくしたちも現場レベルで、影響の大きい診療科および連携いただく先生方を支え、苦しい時期を乗り切りたいと思います。

一方外科や内科の影響は限定的で、全身麻酔の手術は昨年と同程度で推移しています。コロナに振り回されてはいますが、コロナ以外にも医療が必要な患者さんは、当然ですが、大勢おり、私たちはそもしっかり見据えて地域連携を維持したいと思います。

本稿を書いている12月もコロナPCR陽性者は増え続け、群馬県の警戒レベルは最高の“4”になってしまいました。冒頭に申し上げたとおり、わたくしたちは極めて上手にこの危機に対処していますが、言い方を変えれば極めて微妙で危ういバランスを取りながら、地域医療を支えています。地域や基幹病院にクラスターが発生すれば一気に医療崩壊する可能性もあります。

苦しい時期ではありますが、全員で感染対策に十分注意しながら感染拡大を最小限におさえ、この危機を乗り切りましょう。

本年もよろしくお願い申し上げます。

あ い さ つ

外科部長 兼地域医療連携センター長補佐

谷 賢実



明けましておめでとうございます。

昨年は新型コロナウイルス感染症のパンデミックにより、誰もが当たり前の日常を失った1年でした。目に見えないウイルスや錯綜する情報の対処に消耗された方も多いと思われます。地域医療連携センターでも、地域医療に携わる皆様の御意見を直接伺える機会である、恒例の登録医大会や地域包括ケア研究会、企画していた大部分のイベント開催を止むなく見送らせていただきました。しかし、このような状況こそ当院の『連携力』を発揮するときです。登録医の先生方の元へは地域医療連携室スタッフが個別に訪問し、貴重な御意見を伺いました。中断していた地域連携カンファレンスはWEB会議システムを利用して9月から再開しました。また、当院として初の救急隊との合同カンファレンスを行い、地域の救急医療への貢献にコミットしました。ご紹介いただいた患者さんについては、院内感染予防対策を十分に実施して、可能な限りの受け入れに努めて参りました。

年が明けてもコロナ禍の状況下では不自由な日常を強いられますが、群馬中央病院地域医療連携センターは『目の前にあった当たり前』を大切に、地域住民が安心して日常生活を送れるように、スタッフ一同で知恵を絞って、皆様と一緒に地域医療を支えていきたいと思います。

本年もよろしくお願い申し上げます。

地域医療連携副センター長

関塚 明子



あけましておめでとうございます。

昨年中は大変お世話になりました。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、面会禁止が続いており、ご家族の方々や、ケアマネジャー、訪問看護師の皆さんには、患者さんの状況を直に見ていただけない状況が続いています。今まで普通にできていた面談や、多職種によるカンファレンスができないため、情報共有や、意見の統一が思うようにできない不都合さを感じています。

そんな状況下において連携センターのスタッフは、正確な情報を伝え、入退院支援の調整をするために、今まで以上に電話をしています。今後は、リモートによる会議が当たり前になってくるのでしょうか？IT化に乗り遅れていると感じつつも、乗り遅れないようにしていきたいと思っています。

新型コロナウイルス感染の収束を願いつつ、本年も地域医療連携センターの活動へのご協力、ご指導をよろしくお願い申し上げます。

2018年に刊行された胃癌治療ガイドラインに沿って、内視鏡治療、外科手術、抗癌剤による化学療法を行っています。年間100例を超える症例のうち外科手術は40例前後で、2013年以降は腹腔鏡手術を積極的に導入しています。腹腔鏡手術は、腹部を大きく切らない手術のため、創痛が少なく、周術期の回復が早く得られます。腹腔内に癒着が少なく、癒着性の腸閉塞などの長期的な合併症も少ないと言われています。当院では2016年より立体観察が可能な3D内視鏡システムを導入し、奥行きのある視野のもと、より安全に手術を行うことができるようになりました。



3D内視鏡システム下の手術：3Dメガネにより立体観察が可能



腹腔鏡手術創



開腹手術創

治療の流れ

胃癌手術症例の当院での受診からの治療の流れをご説明します。

- ①受診から入院まで：内視鏡検査、胸腹部CT、腹部超音波検査などにより進行度を確認します。造影CTでは、転移性所見の有無だけでなく、動静脈の走行を確認することにより安全な手術を目指しています。全身状態を評価し、必要に応じて内科受診などを行い、麻酔科を受診します。

※貧血や通過障害など、腫瘍による症状が見られる場合には入院で検査を進めます。

- ②入院：手術前日に入院となります。

- ③手術：所要時間は術式によりますが、約3～5時間と説明しています。

- ④術後：HCU入室となります。翌日朝まで経鼻胃管を留置し、吻合部内腔での出血の有無を確認します。

第1病日；経鼻胃管を抜去し、リハビリを開始、離床を進めます。問題なければ午後HCUを退室します。

第3病日；飲水より開始します。

第4病日；流動食を開始します。吻合部に留置したドレーンを抜去します。食事は2日毎に五分粥、全粥と食上
げを行います。食事再開とともに術前から使用していた内服薬を再開します。

第7病日；点滴を終了します。※経口摂取量により、継続することもあります。

第10病日（全粥3日目）；退院予定です。退院までに栄養士から栄養指導を行います。

- ⑤退院後：約2週間以内に受診していただき、経口摂取の状況などを確認します。病理診断でStage II・IIIの症例では術後6～8週で再発予防目的の補助化学療法を開始します。

外来通院は状態が安定していれば、3ヶ月毎の受診となります。3ヶ月毎の診察および腫瘍マーカー（CEA、CA19-9）の変動、6ヶ月毎のCT検査、1年毎の内視鏡検査を行います。

術後の食事について

胃の術後はいずれの術式でも、経口摂取量の減少により体重は減少しますが、高度な体重減少は予後不良因子の一つとされ、あまり体重を減らさないような栄養管理が重要です。退院前に栄養指導を行い、食事の摂取速度、摂取量について注意を要すること、腹部膨満感などが出現した場合には、無理に摂取せずに液状の栄養剤を利用するように説明しています。

◆地域の先生方へのおねがい

当院のがん連携パスにより3ヶ月毎の診察を担当して下さる地域の先生方には、ひきつづきご協力をお願い申し上げます。また、新たにご協力いただける先生がいらっしゃいましたら、地域医療連携室までご連絡ください。

認定看護師無料派遣

当院では、専門的な知識を学んだ認定看護師を、地域の方や医療・介護に携わる方を対象に、無料で派遣しています。

今回、『青い鳥ファミリークリニック』からの依頼で、感染管理の認定看護師が新型コロナウイルス感染に関する研修会を行いました。

派遣内容や詳細については、当院 HP にてご確認ください。

◆HPアドレス

<http://gunma.jcho.go.jp/>



糖尿病センター 栄養食事指導の予約受付ます

糖尿病センターでは、糖尿病はもちろん様々な疾患の患者さんを対象に管理栄養士による栄養食事指導のご予約をお受けしております。

栄養のことに関してのご相談があれば、ぜひご相談ください。

ご予約は、糖尿病センター外来日にあわせて、地域医療連携室にて承ります。

◆地域医療連携室 電話 027-223-1373 [直通]

糖尿病センター外来担当医一覧表

	月	火	水	木	金
午前(予約)	根岸 須賀	根岸 有山			根岸 登丸
午後(予約)		フットケア		根岸	

『管理栄養士が所有している資格など』

日本臨床栄養代謝学会認定資格
・栄養サポートチーム専門療法士
・摂食嚥下専門療法士
・がん専門療法士

日本病態栄養学会認定資格
・がん病態栄養専門管理栄養士
・病態栄養認定管理栄養士

日本栄養経営実践協会認定資格
・栄養経営士
日本栄養士会認定資格
・食物アレルギー栄養士
(給食管理分野)
日本糖尿病療養指導士認定機構
・糖尿病専門療法士

公益社団法人
日本フードスペシャリスト協会
・フードスペシャリスト

JCHO 群馬中央病院 外来診療担当医一覧表

☎ 027-221-8165

受付時間：午前8時～午前11時（耳鼻咽喉科のみ、午前10時30分までの受付）、休診日：土曜、日曜、祝日、年末年始（12/29～1/3）

2020年10月1日

診療科・曜日			月	火	水	木	金
内 科	総合内科 (初診)	午前	齋藤	小保方 阿久澤	今井 阿久澤	北原(陽)	佐藤 阿久澤
	一般(予約)	午前		阿久澤 大山	田嶋 阿久澤	今井(循環器) 田嶋	阿久澤 大山 長谷川
		午後	今井(循環器) 田嶋	北原(陽)(循環器)	今井	大山	田嶋
	循環器内科(予約)	午前	羽鳥 吉田 田村(不整脈 2・4 週)	羽鳥	吉田	須賀	
		午後		須賀			羽鳥
呼吸器(予約)	午後		相川	解良	小池	蜂巢／土屋	
和漢診療科		午前	小暮	小暮	小暮	小暮 山本(佳)	小暮
		午後	小暮		小暮(リウマチ)	小暮	
神経内科(予約)		午前	大沢	菅原			大沢
		午後	金子	菅原	大沢		
消化器内科	初診	午前	堀内	田原		湯浅	
		午後					
	予約	午前		小川	堀内 小川		湯浅 堀内
午後				田原	岡村		
糖尿病センター(予約)		午前	根岸 須賀	根岸 有山			根岸 登丸
		午後		フットケア		根岸	
小児科	一般	午前	河野 田代	須永 田代	水野 田代	須永 橋本 田代	須永 河野
		午後(予約)	春日(神経・専門) 橋本(神経・専門)		田代(循環器) 高橋(専門 1・3・5 週) 新井(専門 2・4 週)	田代(循環器)	迫(神経・専門)
	小児外科			山本(午前)			
	神経発達(予約)	午前	須永		須永		
		午後	須永	須永	須永		須永
	アレルギー(予約)	午前					水野
		午後	水野			水野	水野
	腎 臓(予約)	午後				高木	岩脇
	発達フォロー(予約)	午後		河野	河野	河野	
乳児健診(予約)	午後		岩脇 高橋				
予防注射(予約)	午後			春日 坂本			
	一般・ 消化器	午前	内藤 深澤 田部	福地 谷 岩崎 調(肝・胆・脾)【紹介のみ】 山口 (脳神経外科14:00～)	福地 斎藤 西川 阿部(心臓血管外科)	内藤 深澤 渡辺(肝・胆・脾) 大瀧(呼吸器外科) 長嶋(緩和ケア外科)	谷 斎藤 田部
		午後(予約)					
乳腺・甲状腺 (紹介)	午前					矢島	
	午後	藤井(14:00～16:00)					
整形外科		午前	寺内(膝) 堤(脊椎) 中川(脊椎) 中島(脊椎) 【紹介のみ】	寺内(膝) 畑山(膝) 中島(脊椎) 下山	中川(脊椎) 畑山(膝) 下山	堤(脊椎) 中川(脊椎) 中島(脊椎)	寺内(膝) 畑山(膝) 堤(脊椎) 下山
		午後(予約)					畑山(第1・第3金曜日)
産婦人科	一 般	午前	伊藤 金井	内山 伊藤(8:30～10:00) 金井 手術	太田 矢崎	伊藤(不妊不育) 太田 周藤	伊藤 安部
		午後(予約)	太田(検査)		太田 矢崎(産後)	伊藤(術前)	太田(検査) 安部
	妊婦健診	午前	周藤	安部	(8:30～10:00)田中 (10:00～)伊藤	矢崎	岡庭
		午後(予約)	周藤		(13:00～14:30)伊藤	篠崎(ハイリスク)	
眼 科		午前	前嶋	前嶋	前嶋	前嶋	前嶋
耳鼻咽喉科(予約)		午前	工藤 内山	工藤 内山	内山	工藤【紹介のみ】 内山【紹介のみ】	工藤 内山
		午後	検査	内山(嚥下) 竹越	検査 塚田		内山(嚥下)
麻酔科		午前	大川	川崎	富岡	高橋	富岡
皮膚科		午前	龍崎	龍崎	龍崎	龍崎	龍崎
		午後(予約)				龍崎	
泌尿器科		午前			羽鳥		
歯科(予約)		午前・午後	平林	平林	平林	平林	平林

【ご案内】

※詳細についてはホームページをご確認下さい。

①医療機関等からの紹介状をお持ちの方は、できるだけ事前に予約して頂くようお願いいたします。

②一部の診療科については予約制、紹介型外来等を行っております。

・予約制外来 原則、午後は和漢診療科以外の診療科は予約制となっています。終日予約（神経内科、耳鼻咽喉科、歯科、禁煙外来）
・紹介型外来 乳腺・甲状腺（月曜日の午後・木曜日の午前）、耳鼻咽喉科（木曜日の午前）、脳神経外科（火曜日の午後）
消化器内科は、水曜日と金曜日は予約外来のみとなっております。

③その他 整形外科は、月曜日と金曜日の初診受付については、紹介状持参患者のみとなっております。

総合内科は、初診・紹介状持参患者のみとなっております。

緩和ケア（精神科）は、他科からの紹介患者のみ外来診療を行っております。第1・3・5 週の木曜日の午後
第2・4 週の金曜日の午後

診察・検査の予約お問い合わせは地域医療連携室へ

受付時間
8:30～18:00
土・日・祝日は除く

TEL 027-223-1373 [直通]
FAX 027-223-1374 [直通]

独立行政法人 地域医療機能推進機構



群馬中央病院

〒371-0025 前橋市紅雲町1丁目7番地13号 TEL 027-221-8165 FAX 027-224-1415

ホームページ <http://gunma.jcho.go.jp/> フェイスブック <https://www.facebook.com/gunmatyoubyoujin/>

